

令和6年度「DXコミュニケーター事業」業務委託に係る企画提案競技（企画コンペ方式）審査基準

| 項目 | 内容 | 得点配分 | |
|------------|--|------|-----|
| 事業内容 | <p>【DXコミュニケーターの企画・管理業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●DXコミュニケーターの企画・管理業務について必要となる知見や体制を有しているか ●DXコミュニケーターの目的や本事業の成果目標を実現するための運営内容となっているか ●企業訪問等によるスマート化センター利用候補者の経営課題に対してDXの観点でアプローチできる知見や体制を有しているか ●企業訪問等によるスマート化センター活動の周知やヒアリング、助言などを行える知見や体制を有しているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか | 15 | 65 |
| | <p>【訪問計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●DXコミュニケーターの訪問計画は選択した区ごとの目標を達成し、更に目的を達する目標値を設定し成しえるものになっているか ・訪問先条件… 対象地域が県内全域で分散していること。（業種業態は問わない） ・達成目標値… 第1区は490社以上、第2区は250社以上、第3区は260社以上 ・提案者独自の目標値… スマート化センターへの誘引による利用事業者数（利用はセミナー参加、相談、見学など含まれる） ●提案の内容について実現可能性を有しているか | | |
| | <p>【訪問先で使用するコンテンツ作成業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●作成予定の誘引コンテンツはDX無関心層へアプローチする上で有効なものとなっているか ●訪問後の報告について適宜情報を共有でき、分析可能な状態で保管されるようなツールを活用できているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか | 20 | |
| | <p>【スマート化センター等との連携業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スマート化センター等との連携できる体制を有しているか ●提案の内容について実現可能性を有しているか | 10 | |
| 独自活動 | <ul style="list-style-type: none"> ●スマート化センターの設置目的や本事業の成果目標を実現ために、提案者の強みを生かした独自の活動を行うことができるか ●独自の取組内容について実現可能性を有しているか | 15 | 15 |
| 実施体制（人材適正） | <ul style="list-style-type: none"> ●事業運営に関する実施体制は適正か ●外報活動する人材は適正か | 10 | 10 |
| 事業経費 | <ul style="list-style-type: none"> ●事業経費の配分は適切か ●経費の積算は企画内容に対して妥当か | 10 | 10 |
| 合 計 | | 100 | 100 |